

第 29 期（平成 31 年）入学式式辞

桜の花が満開となり庭の木々は一斉に芽吹き始めました。北部市民大学にバラ園に植えた苗からもえんじ色や薄緑色の若葉が柔らかく風にそよぎ日の光を反射してくれています。

さわやかな晴天の下（雨の天気とはいえ）福山市北部市民大学にとってハレの入学式を迎えることが出来ました。このよき日に、福山市長 枝廣直幹様の代理として 北部支所長 今川真一様 市議会議長 早川佳行様をはじめ駅家町選出の市議会議員の皆さん福山市の幹部の皆さんにご来賓として錦上花を添えて頂いて 第 29 期の入学式を盛大に挙行できますことに衷心から感謝申し上げます。

さて、今年度は、普通科 総合科 25 科目 695 人 研究科 395 人 合わせて 1090 人の入学をこころから歓迎いたします。

入学式にあたってぜひ確認しておきたいことを最初に述べさせていただきます。北部市民大学の設立の経緯です。長い人生を豊かに暮らすために生涯学習が続けることが大切であるとした生涯学習の考え方のもと、福山市北部においては、地域住民の「身近で気軽に学べる機会を増やしてほしい」といった声を受けて、町内会連合会、老人クラブ連合会、公民館長等によって運営委員会が組織され、福山市北部市民大学が開設されました。

北部市民大学は本年度 29 期を迎える県内では有数の歴史を誇るとともに、素晴らしい学習内容を続けていると自負しています。

それは、福山市の支援と講師の先生方の献身的なご尽力を忘れることはできません。福山市からは、地域住民の強い学習意欲、運営委員会の卓越した組織力などを高く評価いただき、駅家福祉センターを活用することを認められ、付設の駐車場も併せて使わせていただくことが出来ています。これ以上スペースを増やすことはできません。譲り合って秩序正しく駐車してください。さらに講師の先生方には開学当初は講師料も支払うことが難しい経営状況の中、まさに手弁当で授業をしていただき学生の学ぶ意欲に応えていただきました。

多大なるご支援のおかげで今日の北部市民大学があるといっても過言ではありません。

さらに本日はうれしいご報告をします。3 月の市議会で予算審議がなされ、当市民大学の建物に今年度エレベーターが設置されることが決定されました。市長をはじめ福山市当局のご配慮、市議会議長様、そして駅家町選出の議員の皆

さのご尽力のたまものと思っています。あらためて感謝申し上げます。

尚、工事期間が4か月以上かかる予定です。その間この校舎は使用できませんので、ほかの場所を探しているところです。したがって例年だと年間20回の授業を確保していましたが、29期に限り年間の授業を16回以上とさせていただきます。ご理解いただきますようよろしくお願いいたします。

昨年の入学式では、北部市民大学で学ぶ皆さんに元気で過ごし健康寿命を延ばしましょうとお伝えしました。

大きな予算を付けていただいて長年の懸案だったエレベーターを設置していただけることは、当市民大学のこれまでの取り組みを評価していただいたということとともに、これからも福山市北部の生涯学習施設として地域から必要とされる市民大学であり続けなければならない責任も生じているといえます。

さらに社会的にも、重要な意味をもっていると考えています。

「人生百年時代」と言われています。統計で表れているようですが、65歳の女性が90歳まで生きる確率はおよそ2分の1、百歳迄生きる確率は6%さそうです。北部市民大学で学ぶ学生のうち65歳から69歳までの女性は221人です。たくさんの方が百歳まで生きられる計算となります。国や自治体の財政が厳しい状況のなか、元気で過ごすことが医療費の削減につながり、私たちの子や孫の代につけを残さないこととなります。さらに元気な間は、はつらつと働くことも大切になることは間違いありません。定年延長がなされ65歳が定年になると70歳まで再雇用などで仕事を続ける人が増えてまいります。しかし、気がなることがあります。70歳でフリーになって何か勉強を始めようと思ってもついつい腰が重くなってしまわないでしょうか。元気で自動車を運転して旅行などを楽しんでいる間はいいでしょう。しかし、趣味を増やすことなく近所に親しい同好の士を得ることなく年齢を重ねてしまうと、75歳から90歳ぐらいの間はどうなるのでしょうか。考えてみてください。寂しい老後を送らなくてはならなくなってしまう。

そう考えると生涯学習の拠点である私どものような市民大学の持つ役割がとても大きいものになるに違いありません。

事務局の職員は楽しく学ぶことができる場を提供し、学生の皆さんは多くの友人や知り合いなどを誘っていただくことが重要です。学ぼうとする意欲は心の元気につながるでしょう。自分の好きなことや興味や関心を持つことにチャレンジすることは心の健康につながるに違いありません。そして同じ趣味を持った仲間を増やして日常生活を豊かにし感動ある生活を見つけていただきたいと思います。多くの感動や豊かなコミュニケーションはきっと人生に潤いを与

えてくれます。このことがご自身の健康と地域の元気につながるに違いありません。

「楽しい学び つながる喜び 伝える感謝」のスローガンのもと
学生の皆さんと一緒に大学づくりをしましょう。北部市民大学の活性化
と皆さんの健康と発展を祈って式辞とします。

本日は 入学 誠におめでとうございます。

2019年（平成31年）4月6日

福山市北部市民大学

学長 吉川信政